

CONTENTS

発刊に寄せて
Focus壱岐 四季の風景 ············02
壱岐市誕生から10年のあゆみ04
平成16年(2004) 06
平成17年(2005)08
平成18年(2006)10
平成19年(2007) 12
平成20年(2008) 14
平成21年(2009)16
平成22年(2010) 18
平成23年(2011)20
平成24年(2012)22
平成25年(2013)24
IKI NEXT!~壱岐の未来をスケッチする~
壱岐市のまちづくり構想26
特別対談 若者が描く次代の壱岐の青写真32
10歳になりました36
わがまち壱岐市への想い 市民35人にインタビュー …38
データで見る壱岐市40
行政のあゆみ42
議会のあゆみ
市章・市の花等・市歌44

【発刊に寄せて】

合併から 10 年。 さらなる飛躍で輝く壱岐市へ

平成16年3月1日、郷ノ浦町・勝本町・芦辺町・石田町の4つの町が合併し、「壱岐市」が誕生して早や10年が経ちました。

合併以来、まちづくりの各種施策を展開し、壱岐の悠久の歴史とロマンを存分に堪能していただける「一支国博物館」の開館や中学校規模適正化による「中学校四校体制」のスタート、地域に活力をもたらす情報・通信基盤の整備として「光ケー



表岐市長 白川 博一

ブル網」の整備と「壱岐市ケーブルテレビ」の開局、学校給食のさらなる充実 を図る「壱岐市学校給食センター」の整備、ゴミ処理の効率化を図る「一般廃 棄物処理施設」の整備等、市民皆様のご協力をいただきながら様々な分野で充 実を図り、着実に壱岐市政は進展しているところであります。

本誌では、合併から 10 年間の壱岐市のあゆみとして、主な出来事を 1 年ごとに写真をメインに紹介するとともに、壱岐市が目指す長期的な展望 (構想)を示しています。壱岐市の歩みについてはもちろん、ぜひ、皆様ご自身の 10 年間の思い出を振り返るきっかけとしてもご活用いただければ幸いです。

また、本誌の制作にあたり、昨年開催された「しおかぜ総文祭」で活躍した 高校生の皆さんと対談を行いました。次代を担う若者の壱岐を思う熱い気持ち に触れ、その頼もしい姿に対し誠に嬉しく感じたところです。

玄界灘に浮かぶ宝石箱とも称される壱岐は、人が自然とともに生き、暮らしの中に歴史と文化が息づいています。先人から受け継いだこの素晴らしい環境を守り、次代に引き継ぐことは、今を生きる私たちの使命です。今後も「海とみどり、歴史を活かす癒しのしま、壱岐」のさらなる飛躍をめざし、「壱岐に生まれて良かった」、「壱岐に住んで良かった」と心から思えるまちづくりに取り組んでまいります。

結びに、これまで深いご理解とご協力を賜りました市民の皆様、関係各位に 深甚なる敬意と感謝の意を表し、発刊のご挨拶といたします。











SPRING

岳ノ辻の山裾にめじろたちが舞い遊ぶころ、 玄海の島々に春一番が駆け抜ける。 大いなる自然への畏れと、 希望の光に包まれる壱岐の春。







幡鉾川の水面に金色のすすきが漂い揺れて、 実りの季節を迎えた田畑は笑顔があふれる。 原の辻の風に帆を張って、

うつろいゆく歴史に想いを馳せる壱岐の秋。



















WINTER

頬をさす北風と澄み渡った空の下、凛とした 自然を存分に味わうことができる壱岐の冬。 人々の温かなおもてなしに心温まる季節。





SUMMER

左京鼻の芝生に寝転んで空の海に飛び込めば、 真白な雲の波間に漂う魚になった気分。 燦々と光る太陽が、心まで照らしてくれる。 壱岐の夏は、碧の楽園。



壱岐市誕生から 10年のあゆみ

平成16年3月に壱岐市が誕生して10年目の節目を迎えました。 ここでは、この10年の歴史を1年ごとに写真とともに振りかえります。

2003 C

2月13日 合併協定調印式

平成15年

2004

旧4町の閉町式が開催される

平成16年

3月1日「壱岐市」誕生

3月 8日 壱岐市議会第1回臨時会 3月29日 市営住宅今宮団地完成

4月18日 壱岐市長選挙

7月 3日 壱岐市御柱祭

7月27日 壱岐市誕生記念式典

2005 C

平成17年

3月 1日 壱岐市市歌「壱岐洋洋」制定

3月 1日 市の「花木・花・木・鳥」決定

3月20日 福岡県西方沖地震発生

3月27日 壱岐市市歌「壱岐洋洋」発表会

5月 1日 壱岐市民病院開院

5月 1日 壱岐市消防団発足

7月17日 壱岐市議会の解散請求の賛否を問う

住民投票執行、即日議会解散

8月7日 解散に伴う市議会議員一般選挙

10月15日 諏訪市・壱岐市姉妹都市提携調印式



2006 平成18年

2月 5日 長崎県知事選挙

2月12日 壱岐市消防団操法訓練場完成

3月27日 壱岐市勝本町自給肥料供給センター完成

4月 1日 公共下水道 (中央処理区) の供用開始

5月25日 壱岐市郷ノ浦町デイサービスセンター完成

7月19日 芦辺港ターミナルビルがリニューアル

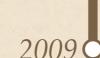
2007C

平成19年

4月 1日 印通寺港ターミナルビルがリニューアル・印通寺~唐津航路就航

4月 8日 長崎県議会議員選挙

5月11日 石田スポーツセンター落成式



平成21年

平成22年

2008

平成20年

2月27日 市営住宅上町団地 (A棟) 完成 2月27日 市営住宅白水団地 (B棟) 完成 4月 1日 壱岐栽培センター供用開始

3月25日 市営住宅寺頭団地(A棟)完成 3月25日 市営住宅白水団地 (A棟) 完成

8月2日 市議会議員一般選挙

2010 C

4月13日 壱岐市長選挙

7月 1日 壱岐市観光協会発足

3月14日 壱岐市立一支国博物館開館・長崎県埋蔵文化財センター開館

3月14日 原の辻一支国王都復元公園開園

3月18日 市営住宅上町団地 (B棟) 完成

3月18日 市営住宅寺頭団地 (B棟) 完成

6月30日 壱岐市郷ノ浦町堆肥センター完成



2月12日 風土記の丘古墳館オープン

3月11日 東北地方太平洋沖地震「東日本大震災」発生

3月31日 市内光ファイバー網整備完了

中学校規模適正化により市内 10 中学校閉校

4月 1日 壱岐市ケーブルテレビ開局 4月10日 長崎県議会議員選挙

4月28日 ベイサイドプレイス博多内に壱岐市福岡事務所を開所

4月 6日 中学校 4 校開校式

6月 1日 全国初、認定漁業者制度・漁業後継者対策制度スタート

9月 1日 壱岐市学校給食センター稼働



平成24年

1月 5日 三島診療所が診療開始 3月22日 市営住宅桜木団地完成

4月 1日 新船「フェリーきずな」就航 4月 1日 壱岐市クリーンセンター稼働

4月 1日 壱岐市汚泥再生処理センター稼働

4月15日 壱岐市長選挙

11月 1日 国民宿舎「壱岐島荘」リニューアルオープン

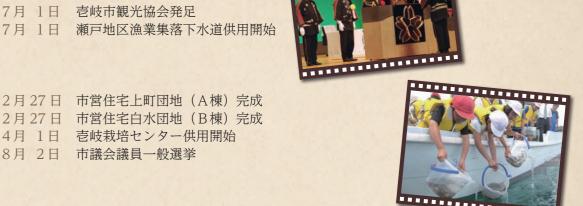


3月31日 かたばる病院が閉院し、市民病院に統合

4月 1日 壱岐市観光連盟発足 7月21日 市議会議員一般選挙

3月 1日 壱岐市市制施行 10 周年記念式典を開催

平成26年











平成16年

世の中の動き

- アテネオリンピック開催● 「冬のソナタ」など韓流ブーム● スマトラ島沖地震● 新潟県中越地震



新たな活力ある まちづくりをめざして

住民・議会・行政が一体となり度重なる検討・協議を 行い、平成16年3月1日、郷ノ浦町、勝本町、芦辺町、 石田町の4町が合併。3万3千有余の人口を有する「壱 岐市」が誕生しました。(3月)



開庁式でのクス玉割り(写真上)とテープカット(写真下)

3. 新市名称の決定

壱岐市誕生までのあゆみ













4. 合併協定調印式







(写真左:壱岐市議会銘板除幕式、写真右:西部開発総合センター 大ホールで行われた初議会)

国立療養所壱岐病院の経営移譲に伴う継承式



■ 厚生労働省から国立病院を譲り受け、「かたばる病 ■ 社会福祉法人の障害者支援施設「壱岐國の里」(旧 三 院」、「ひまわり」、「ひまわりの家」が誕生(3月)



彩の里)がオープン(4月)



(7月)



■「壱岐市誕生記念式典」を開催(7月)

- 市営住宅今宮団地が完成 (3月)
- 初めての市長選挙で、長田 徹氏が初代市長に当選(4月)
- 金子原二郎県知事や建築家の黒川紀章氏らの登壇により、県で初めての県政タウンミーティングを壱岐市で開 催 (10月)

平成17年

世の中の動き

- ペイオフ全面解禁

- ル「ディスカバリー号」<u>で</u>宇宙へ



壱岐市民病院スタート! 地域医療の中核、災害拠点病院として 住民の命と健康を守る。

旧公立病院の老朽化により平成15年 12月から建設工事に着手していた壱岐市 民病院が完成。最新の医療機器を備え機 能の充実を図り、壱岐地域医療の中核病 院・地域の災害拠点病院として運営をス タートしました。(5月)







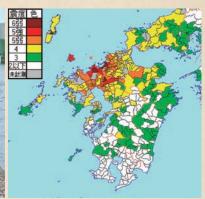
■ 五輪金メダリストの野口みずきさんを招





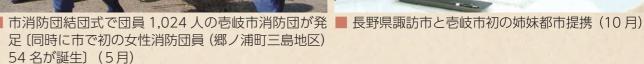






■ マグニチュード 7.0 の福岡県西方沖地震が発生(本市で震度5強)、負傷者、住宅全壊(焼)、住宅一部損壊、 その他港湾・漁港に亀裂や沈下が発生(3月)







市議会議員の定数をめぐる動き ~ 62 名から 26 名へ ~



■3月25日

議員発議による議会自主解散決議案を否決

「壱岐市議会解散を求める会」が市民 13,398 人の署名を 市選管に提出

議員発議による議会自主解散決議案を否決

市議会の解散請求の賛否を問う住民投票(賛成 13,929 票、 反対 2,008 票、投票率 62.87%) により市議会が即日解散。

解散に伴う市議会議員一般選挙を執行し、26人の議員が

- 壱岐市市歌「壱岐洋洋」発表 (3月)
- 旧4町の商工会が合併し「壱岐市商工会」に(4月)
- [7月1日は壱岐焼酎の日] が日本記念日協会に正式登録(6月)

平成18年

世の中の動き

- 冬季トリノオリンピック開催 (荒
- 川静香選手金メダル)
 王 JAPAN が WBC 初代王者に
 小泉政権から安倍政権(第 90
 代内閣総理大臣)へ

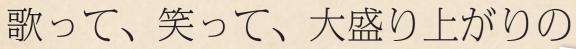




■ 障害者支援施設「結」が郷ノ浦町坪触に移転オープ ■ 郷ノ浦港鎌崎地区埋立地で長崎県総合防災訓練を実



施 (5月)



「NHKのど自慢」公開収録

壱岐市で初の「NHKのど自慢」の公開収録が壱岐文化ホールで行われました。 抽選で選ばれた250組のうち予選会を通過した20組と新沼謙治さん、伍代 夏子さんら豪華ゲストの熱唱に会場は大変な熱気に包まれました。(1月)











■エレベーターなどバリアフリーに対応した芦辺港 ターミナルビルが供用開始 (7月)



■ 勝本浦のアホウ塀と歴史的建造群が水産庁が認定す ■ 「壱岐市勝本町自給肥料供給センター」が完成 (3月) る「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財百選」に 選定 (2月)





■「中央水処理センター」が完成し、通水式を開催 (10月)



■ 壱岐高等学校の新校舎が完成(11月)

- 旧4町の消防団が合併して初の出初式を開催(1月)
- 壱岐市シルバー人材センターが運営スタート(1月)
- 消防団操法訓練場が壱岐島開発総合センター奥に完成 (2月)

世の中の動き

- 第 91 代内閣総理大臣に福田康



念願の光あふれる

総合体育館が完成!

や多目的室、トレーニングルームを完備した様々な用途で活用で きる総合体育館として石田スポーツセンターが完成しました。 (5月)









- ■市役所の組織・機構を見直し、本 庁分散方式を適用(1月)
- 移転と同時に別館となった本庁舎

- 4 芦辺庁舎
- 6 石田庁舎













■ 笹塚古墳出土品一括資料 162 点が国重 要文化財に指定(3月)

唐津フェリーターミナル



■ 岳ノ辻園地の整備が完了し、新展望台や休憩所、トイレ、歩道が バリアフリー対応に (4月)

株式会社レオパレス21立地発表式





■ 人気コミック「奈緒子」の映画化で壱岐を舞台に撮 ■ 三島地区の大島を主会場として壱岐市防災訓練を実 影 (7月)



施 (11月)

■ その他の主な出来事

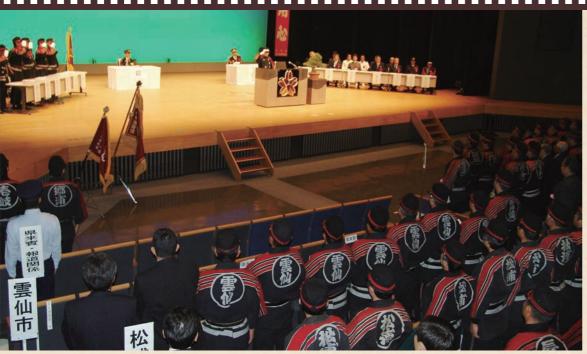
- 県教育委員会の機構改革により壱岐教育事務所を閉所(3月)
- 盈科小学校内に県立虹の原養護学校の分教室を開設 (4月)
- 写真展示室が新たに完成し、松永記念館がリニューアル (8月)
- 26 年秋の長崎国体ソフトボール成年女子の会場が壱岐市に決定(12月)

津航路にフェリー「エメ

世の中の動き

- 中国四川省地震

- 道洞爺湖で開催 第 92 代内閣総理大臣に麻生太



平成9年以来11年ぶりに 壱岐で長崎県消防団大会を開催

壱岐市で「第61回長崎県消防団大会」を開催。日本消防協会片山虎之助会長による特別講演や各種表彰、 体験発表等が行われ、出席した島内外の消防団員や関係者など約850名が防火・防災への誓いを新たに しました。(5月)



■ 芦辺地区第1分団の原 ■ 日本消防協会 片山虎之助会長 田さんによる体験発表





■ 壱岐商業高校の壱州荒海太鼓部によるアト ラクション



■ 企業誘致により (株)マツオが壱岐市に立地を発表 (1月)



■ 壱岐観光協会、勝本町観光協会、石田町観光協会の 3会が合併し、「壱岐市観光協会」が発足(7月)



■ 長崎県埋蔵文化財センター・壱岐市立一支国博物館 ■「芦辺漁港浄化センター」が完成し、瀬戸地区漁業集 の建設工事安全祈願祭 (4月)



落下水道供用開始 (7月)



点が国重要文化財に指定(7月)



■ 双六古墳出土品一括資料 412 ■ 第 21 回全国消防操法大会が東京で開催され、芦辺地区第 1 分団が小型ポ ンプ操法の部で準優勝に輝く(10月)





■ 翌年オープンする一支国博物館開館のプレイベントとして「一支国弥生まつり 2008 を開催 (11月)

- 26 年秋の長崎国体自転車ロードレースの会場が壱岐市に決定(3月)
- 市営住宅寺頭団地 (A棟) と白水団地 (A棟) が完成 (3月)
- 後期高齢者医療制度がスタート (4月)
- 市長選挙が行われ、第2代壱岐市長に白川博一氏が当選(4月)

平成21年

世の中の動き

- アメリカ大統領にオバマ氏就任 メキシコを中心に新型インフル

- エンザ大流行

 WBC で日本チーム 2 連覇

 第 93 代内閣総理大臣に鳩山由 紀夫氏



新鮮で美味しい水産物の宝庫・壱岐 栽培漁業により「獲る漁業」から 「育てる漁業」へ

沿岸域での漁獲高向上を目的として、郷ノ浦町大島に「壱岐栽培センター」が完成し、供用を開始。 育てる漁業 (栽培漁業) への取り組みとしてアワビ、アカウニ、カサゴの種苗生産が盛んに行われてい ます。(4月)









る" | を開催 (4月)



■「しまづくりフォーラム"壱岐しまづくりの未来を語 ■ 松尾芭蕉の高弟で壱岐が終焉の地となった俳人・河 合曽良の「曽良翁 300 年忌記念事業」を開催(5月)



■ 一支国博物館開館の事前 PR のため、市職員や市議会 ■ 集中豪雨により災害が発生し、 議員が貫頭衣を着用(6月~9月)



などに大きな被害(7月)

第105回長崎県市長会議



■ 第29回全日本学童軟式野球大会で盈科少年軟式野球 ■ 県内13市長が壱岐市に一堂に会し「第105回長崎 クラブがベスト8に輝く(8月)



県市長会」を開催(8月)(写真/貫頭衣を13市長全員が着用)



- 初めて壱岐市を会場として大学入試センター試験を実施(1月)
- 市営住宅上町団地 (A棟) と白水団地 (B棟) が完成 (2月)
- 市議会議員選挙が行われ、議員数が 26 名→ 20 名に (8月)
- 「第59回長崎県公民館大会壱岐大会」を開催(10月)

平成22年

世の中の動き

- 宮崎県で□蹄疫被害

- 長崎県知事に中村法道氏第94代内閣総理大臣に菅直人氏チリの鉱山で落盤事故(閉じ込められた作業員33名全員救出)



一支国博物館が開館!

壱岐の悠久の歴史や文化を島内外へ魅力 的に発信!交流人口の拡大を目指す

魏志倭人伝に登場する一支国の王都と特定された国特別史跡・原の辻遺跡を見下ろす丘に、壱岐に残 る深く多様な歴史や文化を楽しく学ぶことができる体験型の博物館と調査研究拠点の複合施設「壱岐市 立一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センター」がオープン。開館記念式典後の一般公開には約2,200人 の来館があり、さまざまな催しで盛り上がりました。(3月)







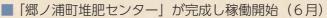






■「原の辻一支国王都復元公園」が開園(3月)







■「よしもと新喜劇公演」が壱岐文化ホールで開催 (7月)



■ 原の辻ガイダンス前の圃場で新穀を天皇陛下に献上 ■ テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」の人気コーナー する神事「抜穂祭」を実施(8月)



「出張!なんでも鑑定団」が壱岐市で開催(10月)



地区第1分団がポンプ車操法の部で準優勝(11月)



■ 第 22 回全国消防操法大会が愛知県で開催され、芦辺 ■ 人気番組「くいしん坊!万才」松岡修造さんが再び 訪れたい場所を訪ねる企画の新春特番ロケ(12月)

- 「壱岐ひまわり基金法律事務所」 開設 (1月)
- 市営住宅上町団地 (B棟) と寺頭団地 (B棟) が完成 (3月)
- ●「九州ご当地グルメグランプリ 2010」でウニのぼっかけ丼が2位に(11月)

世の中の動き

●東北地方太平洋沖地震

● 九州新幹線(博多-新八代間)

● 地上アナログテレビ放送から地













中学校統廃合

さようなら、そしてありがとう、

わが母校!

少子化と人口動態などの現状を考え、地 域の人々の理解と協力のもと、市内中学校 10 校が規模適正化(統廃合)により閉校し、 新たに「郷ノ浦中学校」「勝本中学校」「芦 辺中学校」「石田中学校」の4校が開校しま した。子どもたちの未来を願い、壱岐市の 学校の歴史が新たな一歩を踏み出しました。 (3月)











古墳館 がオープン(2月)



■ 市内の古墳約 280 基の拠点施設として「風土記の丘 ■ なごーいきよう隊が誕生し、健康長寿体操「壱岐う らふれ体操 を発表 (3月)



■ 3月11日に発生した東日本大震災の被災地岩手県久 ■ 壱岐市ケーブルテレビが開局し、自主放送番組がス 慈市へ緊急消防援助隊長崎県隊として消防本部消防 隊員3名を10日間派遣(3月)



タート (4月)



■ 壱岐市福岡事務所がベイサイドプレイス博多内に ■ 九州 107 市の参加により離島で初めての「九州市長 オープン (4月)



会」を開催 (5月)



■ 災害ボランティア「長崎・壱岐活き応援隊」(第1陣) ■ 「壱岐市学校給食センター」が稼働開始(9月) が宮城県東松島市で被災地支援へ(以降、平成25年 10月1日現在、第8陣まで派遣) (6月)





■「国土交通大臣杯第22回全国・離島交流ゲートボー ■ 歌手の冠二郎、大月みやこ、石原詢子をゲストに ル親善大会」を開催(11月)



NHK ラジオ「歌の散歩道」公開録音 (12月)

- ●「孫文と梅屋庄吉発信プロジェクト推進協議会」(会長 中村法道長崎県知事)設立(2月)
- 市内光ファイバー網の整備完了(3月)
- 全国初の「認定漁業者制度・漁業後継者対策制度」スタート(6月)

平成24年

世の中の動き

- 東京スカイツリー開業



技と団結力は壱岐の誇り! 石田地区第2分団第3小隊(山崎)が 日本一に輝く

東京臨海広域防災公園で開催された第23回全国消防 操法大会において、長崎県代表として出場した石田地区 第2分団第3小隊(山崎)が見事優勝。壱岐市消防団と しては、昭和57年に芦辺町第1分団が「ポンプ車の部」

で優勝して以来30年 ぶり、そして「小型ポ ンプの部」では初の快 挙を成し遂げ、壱岐市 の消防に輝かしい歴史 の1ページを刻みまし た。(10月)







■ 三島診療所が診療開始(1月)



■ 壱岐市農業協同組合アスパラガス部会が日本農業賞の最高位で ある大賞に輝く(1月)



全線開通、通り初め式 (3月)



ノ浦港線(都市計画街路)が ■ 博多~壱岐~対馬航路で活躍した ■ 博多~壱岐~対馬航路に「フェ 「ニューつしま」が 23年の歴史に リーきずな」が就航 (4月) 幕を閉じる(3月)





始 (4月)



ティナインお見合い大作戦!」開



(9月)



全国各県の優秀な種牛 305 頭、肉牛 175 頭が集まる中、壱岐市の代



力防災訓練」を実施(11月)



■ 万が一の原子力災害に備え本市で初の「長崎県原子 ■ 国民宿舎 「壱岐島荘」 がリニューアルオープン (11月)

- 市と県の執務室の一部共同化 (3月)
- 市営住宅桜木団地完成(3月)
- 市長選挙が行われ、2期目となる白川博一氏が当選(4月)
- 壱岐産のお米「ながさきつや姫」が初出荷(8月)
- 壱岐市と姉妹都市の長野県諏訪市、および諏訪市の姉妹都市の神奈川県秦野市、静岡県伊東市の4市で「災害 時における相互応援に関する協定書」を締結(8月)

平成25年

世の中の動き

- 長嶋茂雄氏と松井秀喜氏に国
- 富士山が世界遺産に登録 2020 年夏季オリンピックの開催地が東京に決定



離島球児の夢舞台が壱岐で開催! みごと壱岐市選抜チームが優勝を飾る

「第6回全国離島交流中学生野球大会 (通称「離島甲子園」)」が壱岐 市ふれあい広場グラウンドをメイン会場に開催され、壱岐市選抜チー ムが出場22チームの頂点に立ちました。壱岐球児が繰り広げた全力プ レーは会場を大いに沸かせました。(8月)











■「壱岐市民病院市民フォーラム」で、県病院企業団企 ■「かたばる病院」が閉院し療養病床は市民病院へ



壱岐分教室が壱岐高等学校内に開 設 (4月)



催(5月)



が重なった大規模な災害を想定し 「長崎県総合防災訓練」を実施



料 1,670 点が国重要文 化財に指定(6月)



■ 原の辻遺跡出土品一括資 ■ 「国体リハーサル大会(ソフト ボール・自転車ロードレース)」 を開催 (8月)



で壱岐商業高等学校の情報メディア部が優勝 (8月)



壱岐焼酎で乾杯条例|を制定(9月)



■ 漁協組合員による「壱岐市マグロ資源を考える会」設 立総会を開催(10月)



■ 市農協が「平成 25 年産アスパラガス 3 億円達成祝 賀会」を開催(12月)

■その他の主な出来事

- 勝本町自給肥料供給センター内に生ゴミの前処理施 設が完成 (3月)
- 市観光協会・体験型観光受入協議会・イベント振興 会・壱岐いき名産品協会の4団体が統合し、「壱岐 市観光連盟」が誕生(4月)
- 「壱岐市地域おこし協力隊」の4隊員を任命(5~
- ●「第51回長崎県PTA研究大会壱岐大会」を開催 (11月)

壱岐市は、これからも新しい歴史を一歩一歩築いていきます

壱岐の未来をスケッチする

~ 壱岐市のまちづくり構想 ~

壱岐市では、「海とみどり、歴史を活かす癒しのしま、壱岐」を将来像として、次の6つの指針 をもとにまちづくりの各種施策を展開しています。



【産業振興】

産業振興で活力あふれるまちづくり

産業の活性化は就業機会の創出や所得の向上をもたらし、活力を生む重要な柱となります。離島 のハンディキャップはあるものの、福岡都市圏に近い立地特性を生かし、壱岐ブランドの確立や交 流人口の増加に努め、産業振興による地域活性化をめざします。

施策項目

- ① 自然と共生し壱岐に根づく農業の振興
- ② 恵まれた資源の活用による水産業の振興
- ③ 活気あふれる商業の振興
- ④ 壱岐の個性を発揮する地場産業の振興
- 魅力ある観光の振興



自然と気候・風土を活 かした壱岐の食の魅力 を広く島外へ発信



一支国博物館

一支国博物館を拠点とした 魅力ある観光地づくり



スポーツ合宿やスポーツ大会、 教育旅行の誘致を推進

島の活性化に新たな風 [地域おこし協力隊]

【福祉・健康】

福祉・健康づくりの充実で 安心のまちづくり

すべての住民が健康で幸せな生活を送るため には、共に支え合い、共に生きる、安心とゆと りに満ちた温かい社会を創る必要があります。 生涯を通しての健康づくり、生きがいづくりの ため、子どももお年寄りも障がいのある方も誰 もがいきいきと快適に暮らせるような福祉の充 実に努めます。



生涯にわたるイキイキとした健康づく りを支援

施策項目

- り 生涯にわたり健康に暮らせる社会の実現
- ②高齢者が元気なまちの実現
- ③ 安心、ゆとりのある福祉社会の実現
- ④ ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現



さまざまな機会を通して食生活改善を 啓発するヘルスメイト



子どもの学びや育ちを支援する療育支 援の充実



安心して子育てできる環境を整備



【自然・生活環境】

自然を生かした、環境に優しいまちづくり

美しい海、豊かな緑。壱岐の恵まれた自然環境は市民にとってかけがえのない宝です。この自然の保全・充実に努めるとともに、防災や防犯、交通安全などへの備えが整い、安全安心に快適に暮していけるまちづくりを推進します。



施策項目

- ① 豊かな自然環境の保全と生活環境の創造
- ② 環境にやさしい壱岐づくり
- ③ 安全・安心の確保

自然との調和や緑化を推進し、市民や 観光客に親しまれる施設づくり





小学校での地球温暖化に関する学習

環境教育を展開し関心と意欲を育てる

災害に強いまちづくり

― 東日本大震災をはじめとする幾多の災害を教訓に

地域防災計画に基づき、有事を想定した訓練を継続的に行うなど関係機関と連携を深めるとともに、地域の自主防災の体制を確立します。また、河川や急傾斜地等の危険個所の整備を行い、洪水・氾濫やがけ崩れ等の自然災害の未然防止に努めるとともに、防災情報提供設備をはじめ、防災施設整備の充実・強化を図ります。





▲ 県防災航空隊との 合同救助訓練

◀ 原子力防災訓練

color 4

【教育・文化・スポーツ】

心豊かな人が育つまちづくり

幼児期から高齢者にわたるすべての世代において、誰もが気軽に学習できる多様な学習機会を整えるとともに、スポーツ・レクリエーションの推進、芸術・文化の振興を図り、心豊かな人が育つ総合的な環境整備に努めます。

施策項目

- ① 次代を担う壱岐っ子の健全育成
- ② 生涯学習の推進
- ③ 生涯スポーツの推進
- ④ 心豊かな人を育む芸術・文化の創造
- ⑤ 歴史的文化遺産の保護と活用



誰もが気軽にスポーツに取り組み

楽しめる生涯スポーツ活動の充実



人としての基盤づくりの幼児期にふさわ しい、のびのびと健やかな幼児教育



歴史的文化遺産を市民が身近に感じる ことのできる場として整備・活用





優れた芸術や地域に 根差した歴史文化に 触れる機会の創出



【国内外交流】

国内外交流が盛んなまちづくり

壱岐市の活力を育むためには、地域内はもとより都市部や外国等の地域を越えた交流の促進が重 要です。人・もの・情報の活発な交流や生活の基盤となる交通体系・情報ネットワークの確立に努め、 壱岐の生活・生産・文化機能を向上させるとともに、地域の個性を発揮し、魅力を高めていく地域 づくりをめざします。

施策項目

- ① 地域の利便性を高める道路・公共交通の整備
- ② 交流を高める交通体系の整備
- ③ 地域に活力を持たせる情報・通信基盤の整備
- 4) 多様な交流によるまちづくりの推進



交通手段の利便性の向上と運賃 の低額化をめざす



改良や維持・補修に努め、安全で人 国際交流を深めるとともに国際感覚 に優しい道路へ整備 豊かな人材を育てる





ケーブルテレビの地域情報発信によ り、市民生活の利便性の向上と地域の



【地域経営】

さまざまな人が関わり合うまちづくり

施策項目

- ① 住民参加のまちづくりの推進
- ② 人権の尊重と男女共同参画の推進
- ③ 効率的な行財政の実現

豊かさを実感できるまちづくりを実現するために は、まちづくりの担い手として、市民・各種団体・ 産業・教育・行政がそれぞれの役割を十分に認識し、 多様な関わり合いのなかで主体的に取り組んでいく ことが重要です。豊かさを実感できるまちづくりの 実践には、市民や団体・産業がまちづくりの主体と して責任ある関わりを強めるとともに、行政におい ては健全で的確な行財政運営に努めます。



の元気づくり支援事業



ふれあいと温もりのある地域のまち づくり活動の推進

学校教育、社会教育と の連携を図りながら人 権尊重を啓発



「男子厨房に入ろう

男女が互いに人権を尊重 し、責任を分かちあう男女 共同参画社会の実現



中長期的な展望に立った 効率的な行財政運営



平成 25年7月31日~8月4日、全国高校生の文化の祭典「2013長崎しおかぜ総文祭」が長崎県を 会場に開催されました。壱岐市で行われた郷土研究部門発表で、島外団体によるスポーツ合宿が島にもた らす経済効果について研究発表した壱岐商業高等学校の情報メディア部の皆さんが見事、最優秀賞に輝き、 また、生活に根差す「門名」のルーツを研究した壱岐高等学校の郷土研究部の皆さんがパネル発表の部で 優秀賞の成績をおさめました。

今回、壱岐市が10周年を迎えるにあたり、次代を担う2校の受賞者の代表の6名の皆さんと白川市長 が「これからの壱岐市」をテーマに対談を行いました。

が整っているところ、そうでないとこ

ろなどの現状を分析して、例えば、島

外の方に合宿に来て欲しいと、それが

活性化につながるという内容の発表を

してくださいました。あなたたちが提

案してくださったことをぜひ、行政に

しおかぜ総文祭への 取り組みで学んだこと

壱岐市長 皆さん、こんにちは。しお かぜ総文祭での活躍、本当に素晴らし かった。皆さんよく研究してくださっ たなぁと思っています。まず、壱岐商 業高校の情報メディア部の皆さんです

反映したいと考えています。 原 しおかぜ総文祭が終わって、壱岐 が、壱岐が恵まれているところや環境 の方たちから合宿についてお話をいた だくこともありましたし、筑波大や教 育旅行コンサルタントの方からもお話 をいただく機会があり、自分たちが今 提案している合宿はどんなもので、こ 壱岐市長 れからどうすべきかという話を通して 白川 博一 様々なアドバイスをいただきました。

だきました。

一つのプロジェクトを 作り、全体で造り上げ ていくことが重要であ る、というような話をいた

その中で自分たちができることは限ら れていますが、壱岐全体を巻き込んで

壱岐商業高校2年 翔平 さん Shohei Hara

吉富 壱岐市は今まで観光の市として やってきて、観光資源もたくさんあり ますが、観光だけではなくて、他にも 第一次産業の人が増える取り組みが あったらいいなと思います。

壱岐市長 そのとおりですね。企業誘 致など、行政として働く場所をもっと 増やしていく必要があります。また、 牛肉にも力を入れたいと思っています が、なかなか漁業・農業だけで生活で きないのが現実です。しかし、第一次 産業では、アスパラなど壱岐の特徴・ 資質を生かして十分競争できるという ようなものもあります。また、壱岐は 幸い、光ファイバーを全家庭にめぐら しましたので、ICT (情報通信技術) の事業を導入しようと考えています。 ICTは、距離を感じないで仕事ができ るんですね。しかも、光ファイバーを 入れたおかげで、テレビ会議ができる 環境、ブロードバンド環境が整ったん です。テレビを何台かそろえて、皆さ んと東京の方とで会議もできる。壱岐 はすばらしい環境が整ったんです。こ の ICT をぜひ活用したいと思ってい ます。また、この他にも壱岐でできる 仕事は何かということを一生懸命考え ているところです。

壱岐市長 さて、次に壱岐高校の郷土 研究部の皆さんは、育名や歴史、神社 について研究をされていましたね。

林田 私は兵主神社の研究の後、幅を 広げて壱岐における神道の研究を行っ ているんですが、やっぱり壱岐の神社 は本当に素晴らしく、特に数が多いん です。ぼくが独自に調査した結果では、 壱岐では1平方キロメートル当たりに 神社が1個以上ある計算になります。 壱岐は昔から、古事記にも名前が出て きますし、神道に限らず、元寇・松浦 党といった、豊富な歴史ある島だから 素晴らしい資源がまだあると思うんで す。それをどんどん外部に発信してい くことで壱岐はもっと大きな活力を得 るんじゃないかと考えています。

壱岐市長 そうですね。壱岐の人が壱 岐をよく知ったうえで、この島ははこ んなに素晴らしいんだということを発 信する。それが壱岐が発展する第一歩 だと思います。そういう点で、今回、



郷土のことを研究してくれてありがた いと思っています。ケーブルテレビ も光ファイバーのおかげなんですが、 ケーブルテレビで皆さん方がテレビ出 演する。そしていろんなことを話す。 壱岐学講座などもあり、市民へ「自分 たちの壱岐はこういう所なんですよ」 と周知できてきたと思います。特に、 ケーブルテレビの環境が整ったことは 本当に良かったなぁと思っています。 松嶋 ぼくは 育名について調べまし た。筒城地区に絞って調査し、たくさ んの調査結果が得られたので、今後は 島内における門名の認知度と普及度を もっと詳しく調べていけたらなぁと 思っています。

壱岐市長 門名というのは職業であっ たり、そこの土地柄だったり、いろい ろな所覚があるんですね。門名という のは徐々に廃れてきているかもしれま せんが、これも壱岐の重要な歴史です ね。

山本 私は今回の総文祭で、発表する 側ではなく運営する側で、「おもてな し」を担当しましたが、壱岐で行われ たイベントにたくさんの高校生が参加 してくれたことがまず嬉しかったし、 大会参加者の人たちが、「おれ、壱岐 に住みたいわぁ」とか言ってくれたの が本当に嬉しかったです。やっぱりこ れから壱岐を盛り上げていくために は、こういうイベントが大事だと思い ました。

壱岐市長 裏方はとても大事です。特 にイベントをするとき、裏方がいな かったらだめなんです。僕はよく主役 と脇役という話をするんですけど、主 役というのは裏方や脇役がしっかりし ないと目立たない。イベントをする時、 いかに裏方が頑張るかということが大 事です。山本さんは、このしおかぜ総 文祭を通して大変良い勉強をされまし たね。

僕たち、私たちが 描く夢と壱岐の未来

壱岐市長 次に、壱岐の将来について、 また、自分たちが大人になって、壱岐 に住んでいたらこんなことをやりたい とか、お話しいただけたらと思います。 松嶋 僕は、将来の夢が学校の先生で 壱岐高校2年 山本 愛莉 さん

す。学校の先生といったら、壱岐から 出て進学して教師になるのが一般的 で、その中でも長崎県の教員試験に採 用されたらなと思っています。できれ ば、家が農業をしているので、将来壱 岐に帰って来て、その手伝いをしなが ら壱岐の社会に少しでも貢献できれば なあと考えています。

原 自分の考えですが、今、壱岐で働 きたいという人も結構いるんです。た だ、働き口が少ないとか厳しいところ もあったりする。自分たちの代で何か 出来ることがあれば、やっていきたい と思ったりはします。ただ、自分たち は今、合宿を誘致しようと活動してい ますが、壱岐はブランド力が弱い。「壱 岐といったらコレ!」という強い売り がない限りは、集客もできないし、個 人個人ではあまり大きな力にならな い。壱岐の人を全部巻き込むような形 で、「壱岐といったらコレ!」という ものをつくり出していければ、合宿誘 致も成功するんじゃないかなと思いま す。

壱岐市長 まさにそのとおりですね。 壱岐ならではのものをつくらないとい けないということですね。今、壱岐の 強みを生かすために、交流民宿をやろ うという取り組みがあります。例えば、 修学旅行ですが、先生が行き先を「壱 岐にしよう」と提案される。それに対 して「どうして壱岐なんですか?」と 保護者の方々に聞かれたときに「コレ があるからです|「コレが出来るから です」と、自信を持って答えられるも のを持っておかないとだめだというわ けです。ですから、壱岐は農業体験や 漁業体験ができる「交流民宿」という すばらしい取り組みをしていますと。 そのような「壱岐の売り」をつくりた いと思っているんです。

吉富 私も卒業後は壱岐市を出てしまうんですが、大学で地域政策学を勉強しようと思っています。帰ってきて壱岐市のために貢献したいという思いもありますが、本島の人たちと同じくらいの生活水準があったらいいなあと思っています。今は昇給がない状況で働いている方が多いので、そういう賃金の面でも壱岐市を変えていきたいなと思います。

林田 ぼくの親は小売業をやっています。人口も減っているし、消費増税あるいは電気料金値上げなどいろいろな理由で売上も落ちてきているようです。どうしたら人口が増えるのか、どうすれば人口減少を緩やかにできるのかなぁと思ったときに、原さんが話してくれたように、ブランド力があればいいのかなと思います。最近のパワースポットブームで壱岐には神社が多いので観光に訪れる方も多いようです。うちの店に神社巡りの観光客が立ち寄られたり、神社を巡るイベントが開催されたりしています。そのことを考えると、壱岐はまだまだ大きな可能性を



秘めていると思います。じゃあ、それをどうしていくかとなったときに、島外から来られた方に「壱岐には何があるんですか?」と問われたとき、「これがあります!」と自信を持って伝える。例えば、私の両親は酒屋なんですが、「壱岐焼酎は産地指定を受けていて、ブランド力があるんですよ。すではいたら、「そうなんだ。じゃ、壱岐の焼酎飲んでみようかな。」となりますね。そういう風な説明をすることで、我が家に常連のお客さんが出来たこともありました。やっぱり、発信力が壱岐には必要だと感じています。

壱岐市長 私もパワースポット、神社 をどう生かすかと考えています。例 えば、神社は150あります。しかし、 150全ての神社を見に来る人はいな いんですね。神社にはそれぞれ祭神、 芸能の神様・縁結びの神様・学業成就 の神様、色々な神様があります。だか ら、例えば、「息子にお嫁さんが欲しい」 ということで神社参りに来られた方に は、「じゃあ、あの神社とこの神社と この神社に参りなさい」と教えてあげ る。そのために 150 の神社をジャン ル別にして地図にしたり、ジャンルご との神社の本も必要なので検討してい ます。神社は壱岐の宝物です。どのよ うに活かすか考えているところです。 山本 私も将来教員になりたいと思っ ていて、教員になるためには一度壱岐 を出て大学に行かないといけません が、やっぱり本土での生活に慣れたら、



ど、それでも自分は生まれ育った壱岐が好きなので、戻って来たいと思っています。最近、密集して新しいお店ができた関係で、自分が昔から行っているお店は客足が少なくなってきています。将来自分が帰ってきたときに、、自分の思い入れがあるお店が無くなっていたら、やっぱり悲しいと思います。 川村 私はまだ将来の夢とか決まっていないんですが、母の出身が福岡には大きなショッピングセンターとかあるけど、壱岐には無い。環境とかが不便で、福岡に住みたいなぁと思ったことがあります。

林田 ぼくは、壱岐は自然も美しい、歴史もすばらしい、何をとっても非の打ちどころのない完璧な島だと思います。そんな島で育ってきましたが、現状を見てしまうと、どこがだめなんだろう、これからどうなっていくんだろうと思いますが、帰り道とかに周りを見渡すと、やっぱり自然がきれいだと思うんです。人口も消費も増え壱岐にたくさんお金が落ちて、住んでいる人



たちが幸せになるというのも、第一だと思いますが、やっぱり壱岐は自然がすごい、住みやすいなぁということを第一に考えて、壱岐で生まれて幸せだと思えるような島にしていきたいなと思いますね。

壱岐市長 壱岐は本当に素晴らしい自然があり、それを大事にしたいということですね。最近、写真を撮ってブログで発信しています。林田さんが言われたように、壱岐の素晴らしさに気づいて、私もどんどん発信していきたいと思っています。

松嶋 ぼくは小さいころから祖父や祖 母に連れられて、畑で農作業の手伝いをしていましたが、壱岐は農業・畜産業・林業・漁業など、食料を生産することが得意な島だと思っています。今は農業に関しては TPP の問題があり非常に苦しい現実ですが、壱岐の島が農業・畜産業・漁業でもっと活性化して、日本一食料が豊かな島になってくれたらいいなぁと思います。

壱岐市長 「食料自給ができる、日本一食の豊かな島を目指してほしい」と。そのとおりですね。壱岐はその素質が十分にある。長崎県で2番目に広い深江田原平野があります。恐らく島内で自給自足できる珍しい島です。そういった島はめったにありません。壱岐の島がこれだけ恵まれたというのは、一つには地下水の豊富さだと思います。水に恵まれていたから、壱岐は農作物が育ったんです。松嶋さんが言うように、壱岐は何でもできるわけです。ぼくは農作物のデパートと言ってるんですけどね。ぜひこれはやっていきたいと思ってます。

原 何が一番壱岐にいいかといった ら、壱岐全体が活性化することだと思 うんです。今、壱岐にある、例えば食 料とか人だけでは、とても活性化はで きない。だから、外の人を壱岐に呼び 込むことが大事で、呼び込めばそこで お金を消費してもらい、宿泊施設・食 料を生産する農業・漁業、皆さんに利 益が出てくるので、今は島外から人を 呼び込んで少しずつ活性化に向けた取 り組みができれば、10年後、20年後、 今よりはもっといい経済状態になって 人口も増えると思います。

壱岐市長 交流人口を増やして活性化

ですね。私は、交流人口は国内だけで はないと思っているんです。私はイン バウンド (訪日観光) のお願いに韓国 を2回訪ねました。対馬は年間18万 人の韓国人が訪れたと言われています が、去年壱岐に外国の人が来たのはわ ずか 98 人なんです。西洋の人は 10 日とか1ヵ月のスパンで滞在され、福 岡で民泊もされたりするのですが、今、 福岡のプロモーション(旅行会社)と 相談して、福岡に長期間滞在される方 に壱岐に1泊していただこうと。福岡 とは全く環境の違う島に1時間ほどで 行けるよ、と。なので、今後は外国人 が増えて、壱岐の大きなインパクトに なるのではと思っています。

山本 私は、今の生活や自分を取り巻く環境がすごく好きです。だから、これから何十年たっても、ここが自分の故郷なんだなと思える壱岐でいてほしいです。

壱岐市長 家庭はもちろん隣近所のコミュニティが良いのですね。今の良さを変えないで、今のままの姿でずっと長くいてもらいたいという思いですね。これからも壱岐が隣近所や住まいに優しい環境をずっと維持していけたらと思います。

川村 壱岐の活気を上げるには、人口が増え経済的にも良くなればもっといい島になると思います。

壱岐市長 やはり人口が増えて経済的に豊かになる。今回提案していただいたことをぜひ実践して豊かな島にしていきたいですね。

吉富 若い人が起業して成功できるような島がいいなぁと思っています。大学に進学する人も多いのですが、優秀な人材が壱岐に帰ってきて、起業できみんなが希望や夢を持てる島にしたい



壱岐市長 夢を持てる島になってほしいということですね。吉富さんも、起業できるようにぜひ頑張ってください。そういう思いを持つことが大事ですからね。次代の壱岐を創る皆さんのために、私もしっかりと誠意を尽くしたいと思います。

壱岐市と若者たちの 無限の可能性を信じて

壱岐市長 今日は、皆さんに大変夢のある話をしていただきました。本当に素直に意見を言っていただいてありがとうございます。私も皆さんのお話を聞いていたら、出来るんじゃないかと非常に勇気が出てきました。あなたたち若者には、無限の可能性があります。しかし、つまずくこともあるかと思います。その時、「私はあの時こう思っていたんだ」、「こんな夢を描いていたんだ」と、今回の対談を思い出し、次のステップに行く大きな勇気にしていただきたいと思います。夢に向かって一生懸命頑張ってください。今日は本当にありがとう。



あれから 10年

★いまハマっていること

子猫と遊ぶこと

★将来の夢

皆を笑顔にする歌手になりたいです

★壱岐の好きなところ 緑いっぱいの自然と海に 囲まれていて、食べ物が おいしいところ



ご両親:辰夫さん・睦子さん (郷ノ浦町)

★いまハマっていること 剣道、ドラゴンボール

★将来の夢 家業のガソリン スタンドを継ぎ たいです

★壱岐の好きなところ 壱岐のみなさんが好きです



大野 彪雅 くん

★いまハマっていること バレーボール

★将来の夢

保育士になりたいです

★壱岐の好きなところ 星がキレイに見えるところ



★いまハマっていること カードゲーム、パソコン

★将来の夢

漁師になりたいです

★壱岐の好きなところ 魚釣りのできる海が大 好きです



ご両親:健一さん・明美さん (勝本町)

★いまハマっていること ★いまハマっていること バレーボール 石田図書館へ行くこと

★将来の夢

保育士になりたいです ★壱岐の好きなところ

自然がたくさんあるところ before

ご両親:正広さん・保代さん (芦辺町)

before

★将来の夢

なりたいです

★壱岐の好きなところ

壱岐の海が好きです

全日本のバレーボール選手に

友也 くん ご両親:義則さん・真由美さん (勝本町) 壱岐市広報誌「広報いき」の人気コーナー、 「1歳になりまちた」。

その記念すべき第1回に登場してくれた子ど もたちも 10 歳になりました!

ここではお兄さん・お姉さんになった皆さん の元気な様子を紹介します!

★いまハマっていること バレーボール、間違い探しの

★将来の夢 ピアノと英語が上手になりたい

★壱岐の好きなところ 面白い人が多いところ



★いまハマっていること

保育士になりたいです

★壱岐の好きなところ

こと

★将来の夢

before

家の手伝いを少しずつ覚える

海がきれいで、田んぼも多くて

お米がとても美味しいところ

日髙奈津美 さん ご両親:丞二さん・智恵美さん (郷ノ浦町)

★いまハマっていること カードゲーム、魚釣り

★将来の夢

まだ決めてません

★壱岐の好きなところ 海がとてもキレイなところ



ご両親:富弘さん・初恵さん (石田町)

before

▼2004年6月発行 広報いき

第1回「1歳になりまちた」

★いまハマっていること

絵を描くこと

★将来の夢

絵を描く仕事がしたいです

★壱岐の好きなところ 美味しいモノがたくさんある





歩那 さん・杏那 さん ご両親:博一さん・しのぶさん (郷ノ浦町)

★いまハマっていること バスケットボール

ご両親:恵介さん・恵美さん (勝本町)

★将来の夢

電気工事士(社長)になりた いです

★壱岐の好きなところ

海がとてもキレイなところ



合併 10 周年にあたり、35 人の市民の方に壱岐市への想いをお聞きしました。



清保さん 郷ノ浦町在信フェリーみしま船長 とても人情味がある壱岐が 大好きです。



吉川 礼子さん

グルメあり、自然あり、そ して人の優しさ。ストレス 解消の癒しの楽園です!





一孝さん 岡本

海や緑がきれいで、私は日 本で一番住み良いところだ と思います。

建設業



住吉美沙樹 さん

歴史がとても深く、国の重 要文化財がたくさんあって 壱岐はスゴイ!



吉富 弘樹さん

人情豊かな島で、自然に囲 まれたところが大好き[・]



^{ふじもと} びろこ **藤本 博子さん**

空気がおいしく自然豊か で、人や牛が元気に育つ壱岐が大好きです。



大崎祐莉奈 さん

コ....。 フ.人も温かくて美味しし 食べ物もいっぱい!



中村 広義 さん

海がきれい。新鮮な魚が食 べれます!



土肥 永剛さん

自給自足のできる島。自然 豊かで人情あふれる島で



佐藤 康章 さん

魚介類はもちろん、米、牛 ボガスのうう。 野菜など自然の食材の宝



自然、海、食、人、どれをと ても最高に素晴らしい。



大浦 侑子 さん 郷ノ浦町在信

都会では感じられない地域 同士の温かいつながり。豊 かな自然の中で元気な「壱 岐っ子」が育ってくれたら



ー次産業が元気になって、 告者が島に残ってくれるよ うになってほしいです。



真竹 龍司 さん

毎に囲まれ、自然豊かでf み良い壱岐が好きです。



綾汰 さん

壱岐は自然豊かで、子ども たちがのびのびと育つこと



、敵な島です。



お年寄りまで触れ合える



赤木 政秀さん 石田町在住 レストハウス 管理人

笑顔あふれる島づくりを目 指しています。壱岐が持つ 本物の魅力でもてなしたい ですね!



松永 泰裕 さん

味しさ。壱岐は素晴らし



中村ウメ子さん

大好きな壱岐。無くなって 欲しくないのは島民の温か



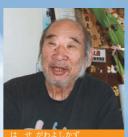
勝本町在 交通安全指導

自然が多くて人がすごくっ イ。子どもたちが素直に育 つ島が好きです。



やまもと

いて、子育てに最高です。



長谷川福和 さん



住田利加子 さん 郷ノ浦町在住

自然豊かで人情味あふれる壱岐の 島。こんな良いところをもっともっと多くの人に知っていただき



市山 悦男 さん



山口 邦子さん



^{やまかわ} 三代 さん

「壱岐産100%」の新鮮 な食材が魅力。子育てに Good な島です!



田内

大きな災害も無く、気候も 隠やかで安全な島。今後も ₽和を願います。



山川 秋人さん



山川三重子 さん

私は " 壱州弁 " が好きです。語彙の中に おもてなしの思いがたくさんうかがえる 方言だからです。壱岐の歴史・文化と同様 カムにかっている。 あたたかい心のこもった壱州弁がいつま でも聞こえてくる島でありますように。



野元 憲治 さん 郷ノ浦町在

¥城湾に咲く山桜は全国で も珍しく、各地より観に来 られます。壱岐は私の自慢



黄山 正伸 さん

告者が増える産業のま*ち* こ! これからの壱岐市に 期待します。



辞子 さん 豊永

自給自足ができる島で、壱 岐は魅力がたくさんありま すね!



村田 武続 さん

E来を担う子どもたちがす うことができる壱岐に。 養の成長を願っています。



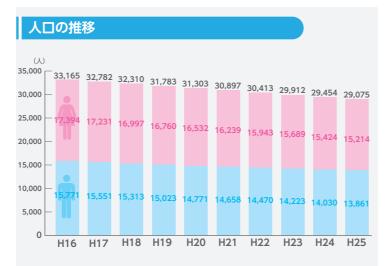
久原 政幸さん

これからも、人々が触れ合 いながら賑わっている壱岐

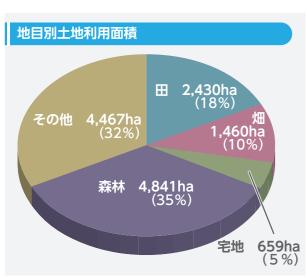


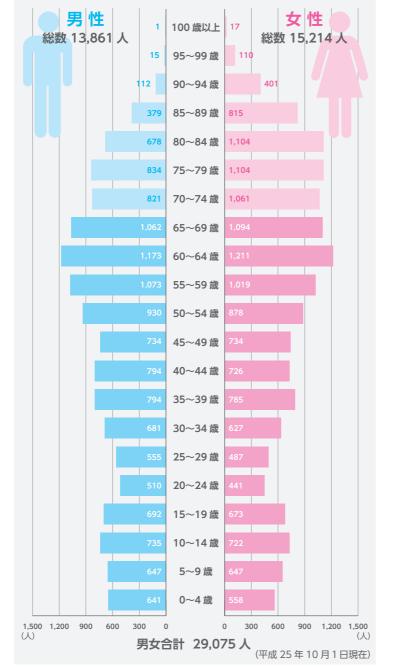
データで見る壱岐市

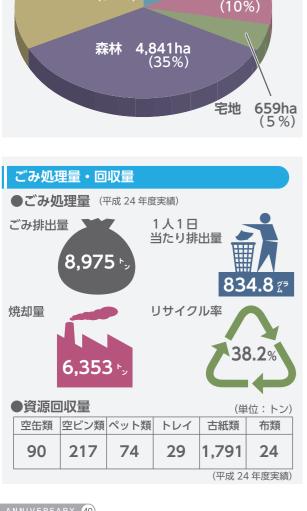


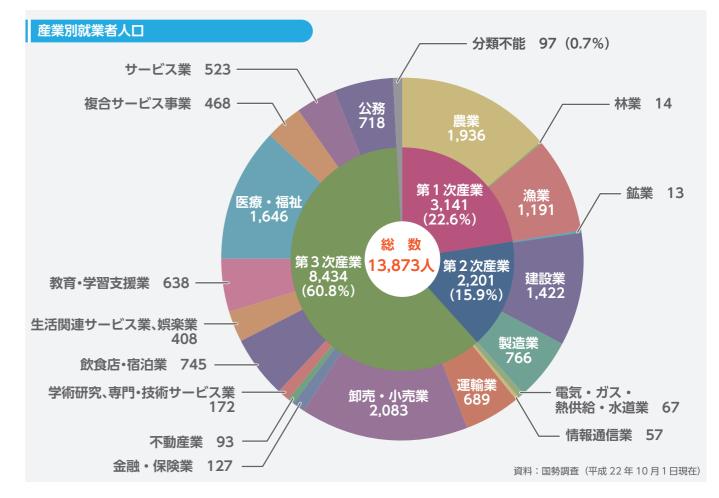


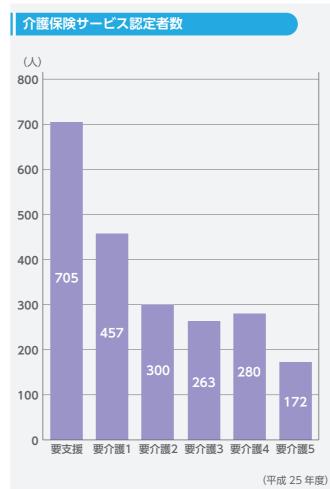
年齢別人口

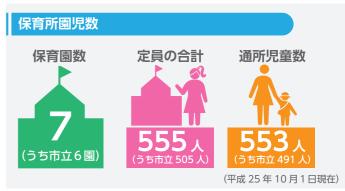














●学校数

一十八双					
幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	
9	20	4	2	2	

※虹の原特別支援学校壱岐分教室が盈科小内(小・ (平成 25 年 10 月 1 日現在) 中学部)と壱岐高校内(高等部)にあります。

●小学校児童数

						(- i - · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
265	268	261	275	267	284	1,620
				(平成	25年10月	月1日現在)

●中学校生徒数

(単位:人) 1年 2年 3年 合計 310 283 295 888



(単位:人)

歴 代 市 長



初代市長 **長田** 徹 在任期間 平成 16 年 4 月 18 日 ~ 平成 20 年 4 月 17 日



The history of government

第2代市長 白川 博一 在任期間 平成20年4月18日~ 現任中

*壱岐市長職務執行者 山口 銀矢 (平成16年3月1日~平成16年4月16日)

歴代助役・副市長

歴 順	氏	名	在任期間
初代	澤木	満義	平成 16 年 5 月 19 日 ~ 平成 20 年 4 月 17 日
第2代	久田	賢一	平成 20 年 4 月 30 日 ~ 平成 24 年 4 月 29 日
第3代	中原	康壽	平成 24 年 5 月 15 日 ~ 現任中
47 3 1 (山下	三郎	平成 24 年 7 月 18 日 ~ 現任中



副市長 中原 康壽



副市長 山下 三郎

*地方自治法の改正により、平成19年4月1日付けで「助役」を「副市長」に改称

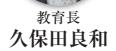
歴代教育長

歴 順	氏 名	在任期間
初 代	須藤 正人	平成 16 年 5 月 20 日 ~ 平成 24 年 5 月 19 日
第2代	久保田良和	平成 24 年 5 月 20 日 ~ 現任中

^{*}教育長職務代理者 高田 國行(平成16年3月1日~平成16年5月19日)

歴代収入役

歴	順	氏 名	在任期間
初	代	布川 昌敏	平成 16 年 5 月 19 日 ~ 平成 20 年 4 月 17 日



*地方自治法の改正により、平成20年4月18日付けで収入役の役職を廃止



歴 代 議 長



瀬戸口和幸 平成16年3月8日~ 平成17年7月17日



深見 忠生 平成 17 年 8 月 17 日~ 平成 21 年 8 月 6 日



第3代議長 牧永 護 平成21年8月12日~ 平成23年8月12日



市山 繁 平成 23 年 8 月 12 日~ 平成 25 年 8 月 6 日



第5代議長 町田 正一 平成25年8月8日~

歴代副議長

歴 順	氏 名	在任期間
初代	深見 忠生	平成 16 年 3 月 8 日~ 平成 17 年 7 月 17 日
第2代	小園 寛昭	平成 17 年 8 月 17 日~ 平成 20 年 6 月 23 日
第3代	倉元 強弘	平成 20 年 7 月 4 日~ 平成 21 年 8 月 6 日
第4代	小金丸益明	平成 21 年 8 月 12 日~ 平成 23 年 8 月 12 日
第5代	中田 恭一	平成 23 年 8 月 12 日~ 平成 25 年 8 月 6 日
第6代	鵜瀬 和博	平成25年8月8日~現任中



合併当初の議会 (議員数 62 名)

議員定数の沿革

平成 16 年	3月 1日	壱岐島内の4町合併により、「壱岐市」が誕生(議員数62名) ※旧町議会議員62名(旧郷ノ浦町18名、旧勝本町16名、旧芦辺町16名、旧石田町12名)	
	3月25日	議会自主解散決議案を否決 (第1回定例会最終日)	
平成 17 年	6月23日	議会自主解散決議案を否決 (第2回定例会最終日)	
十八八十	7月17日	壱岐市議会の解散請求の賛否を問う住民投票執行、即日議会解散	
	8月 7日	解散に伴う市議会議員一般選挙執行 (議員定数 26 名)	
平成 20 年	6月 6日 壱岐市議会議員定数条例を議決(議員定数 20 名)		
平成 25 年	25年 7月21日 任期満了に伴う市議会議員一般選挙執行 (議員定数16名)		



^{*}平成24年5月1日より、副市長2名体制



壱岐市市章

壱岐市の「ilをモチーフに躍動する曲線で「海とみどり、歴史を活かす癒しのしま、壱岐 D更なる 飛躍する姿を力強く表現しました。

漢字の「人」で波を表現し、壱岐に来る多くの人々の出会いと交流をイメージ、赤は活力と未来へ輝く 太陽、緑は自然に恵まれた豊かな暮らしを意味します。



市の花木「やぶ椿」

市内全域にわたり自生する常 緑高木で、「カテシノキ」と して、市民に親しまれていま す。また、種子からはつばき 油も採れ、私たちの生活にも 関わりのある花木です。



市の花「水仙」

市内のいたる所に群生し、親 しみがあり、清楚で気品があ ります。多年草の花で、耐寒 性があり育てやすく、厳冬の 中に花を見ると春の訪れを感 じることのできる花です。



市の木「まき」

市内に自生する常緑高木で、 強風・塩害・病害虫に強く、 庭木・生け垣・用材として広 く利用されており、生活にな じみの深い木です。



市の鳥「めじろ」

市内に広く生息し親しみがあ り、可愛くさえずります。目 をふちどる白い輪が特徴で す。身近に見られ、美しく、 愛らしい鳥です。

輝く未来を 玄界灘の ゆらめく壱岐の ゆらめく壱岐の 永い歴史を 島に弥生の 波うけて 見つめよう 風変素 承け伝え 海湾

心ひとつに 新たな息吹 海とみどりに ゆたかな恵み きらめく壱岐の きらめく壱岐の ときめいて 生み出そう わかち合う 島萌ゆる 島萌ゆる

明るい希望 はばたく壱岐の はばたく壱岐の いとなみ刻む 手をつなぎ 化咲き海の さそわれて 奏でよう 空映ゆる 空映ゆる

編作作曲曲詞 川小藤辺椋本

健 真 佳 人

壱岐市市制施行 10 周年記念誌

発行日/2014年3月 発行

発 行/壱岐市

集/壱岐市総務課

〒 811-5192 長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触 562 番地 TEL.0920-48-1111 FAX.0920-48-1553

印 刷/有限会社 正文社印刷所

〒850-0874 長崎県長崎市魚の町6番6号 TEL.095-826-0211 FAX.095-825-0538

